

放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】2020年度

		チェック項目	はい	どちらともいえな い	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体 制 整 備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	1		*もう少し広い部屋があればと思う時もあるが、通常の療育に関しては問題ない。
	2	職員の配置数は適切であるか	10			*水泳指導者を含め、今年度は毎日5-6名の体制で運営した。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2		*建築構造上、難しい面もある。 *肢体不自由、視覚不自由な方への対応もできるようになるとより良い。
業務 改 善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	1		*今後、プール指導員とも密に情報交換、共有の機会を持てるようにする。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	3		*年に1回の自己評価表や日常の送迎時の会話やメールなどでいただいた、保護者の意見やアイディアを取り入れるようにしている。
適切 な 支 援 の 提 供	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1		*東京YMC Aのホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	5	*第三者外部評価を実施する必要があると考えており、現在検討している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	3	1	*今後より計画的な実施を検討していく。 *日程調整を工夫し、より多くのスタッフが揃って参加できるようにする。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1		*毎日のミーティング、月1回のミーティングで情報をシェアし、複数の目で分析、対応をしている。 *保護者とも相談しつつ、途中での変更も行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	5		*本事業所では実施していないが、保護者から提出された他機関で行われた心理検査、知能検査等の結果を加味している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1		*基本、複数で立案、準備を行っている。
適切 な 支 援 の 提 供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10			*水泳では着衣泳 *季節ならではの行事を準備から参加できるようにもしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	3		*教室で過ごす時間によって内容に変化をつけている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			*教室、水泳クラスどちらも含め、意識して個別と集団を組み合わせて実施している。
適切 な 支 援 の 提 供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			*毎日、教室と水泳共に事前打ち合わせをしてから開始している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10			*毎日、教室と水泳共に振り返りを実施し、記録を取っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか	10			*教室、水泳クラスどちらも含め、日々、個別記録を取り、スタッフミーティングで検証、改善につなげている。

		チェック項目	はい	どちらともいえな い	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	1		*毎日のミーティング、月1回のミーティングで情報をシェアし、複数の目で分析、検討をしている。 *保護者とも相談しつつ、途中での変更も行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	4		*2020年度はコロナ感染症予防のため、基本活動をベースに活動幅は狭くなってしまった。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	2		*児童発達支援管理責任者、主任児童指導員が参加してきた。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	5		*学校とのやり取りは増加してきた。必要な範囲で保護者に確認の上、情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	6		*現在、該当児を受け入れていない。 *癲癇発作のある児童の保護者から「主治医からの緊急時の対応について」の説明を受けている。 *スタッフ誰もがいつでも対応できるように繰り返し確認していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	4	4	*特に情報共有は出来ていない。 *新一年生を受け入れる場合には特に実施を検討したい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	6	2	*ご本人と家族の同意が得られ、希望された範囲で提供することにしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4	1	*今年度はコロナ感染症の影響もあり、そういう機会が得られていない。 *虐待防止研修などの外部研修は参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	6	*ご本人、ご家族と相談、了承を得た上で実施を検討したい。 *コロナ感染症終息後、利用者全体としての交流は難しいが、希望者を募っての交流を検討の余地がある。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		7	3	*コロナの影響で、そういう機会は持てなかった。
関係機関や保護者との連携	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			*送迎時の会話、電話、メール、必要に応じての面談などを通して、情報共有に努めた。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	2	4	4	*保護者の悩みやご本人の課題に対してのアドバイス、支援などは行ってきた。今後はオンラインでの対応も検討していきたい。

		チェック項目	はい	どちらともいえな	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			*初回契約時、面談時、書類配布時などに説明を口頭、文書等で行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10			*保護者の悩みやご本人の課題に対してのアドバイス、支援などは小まめに行ってきた。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	1	*コロナ感染症の影響もあり、曜日ごとの保護者会を8月に実施した。 *今後、オンラインでの開催は検討していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1		*苦情を受けたことはないが、保護者からのご意見、情報はスタッフで共有するようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			*毎月1回のペースでおたよりを配信している。 *コロナ感染症などによっての急な変更は電話・メール・HPを使って発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	10			*書類は鍵つき書庫で管理している。 *パソコンのデータ管理についてはより一層、法人として対策強化中。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			*送迎時での会話・メール・電話などを使って、報告・対話をするように心がけている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	4	5	1	*例年はセンター主催で、10月にお祭りを実施しているが、今年度はコロナ感染症のため、中止とした。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	1		*防犯マニュアル以外は、作成済。 *感染症マニュアル・虐待防止マニュアルは教室外のファイルで閲覧できるようになっている。 緊急時・防犯マニュアルも閲覧できるようにする。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			*教室では、月1回のペースで避難訓練を実施している（一時避難場所まで行く訓練は年1回程度）。 *プールでは年1回避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			*スタッフを外部研修に出し、全体で年1回の研修を実施済。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行ふかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	3		*身体拘束をするような場面がない。 *安全確保のために身体に触れる想定がでてきたため、2021年度前期より、その旨、支援計画書に記載し、保護者にも口頭で説明するようにした。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	6	1	*食物の提供は行っていない。 *クリスマスにお菓子を配布したが、教室では食べず持ち帰りさせた。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			*事例集を作成してスタッフで共有している。
その他 *自由記入	44					

■厚生労働省 放課後等デイサービスガイドライン（自己評価表）使用